



中道改革連合

こう
神 津
たけし

解散に怒りの声



X (Twitter)

最も重要な物価高対策と予算案を犠牲にしてまでも、今解散する緊急性も必要性もまったくありません。また、厳寒と大雪と戦う北国からは国民の生活を無視した総理への怒りの声が湧き止みません。みずからの政権維持だけを目的とした自己保身の解散そのものです。

● 平和を脅かす危険な足音

今の政権ほど危険な政権はありません。増え続ける防衛費、非核三原則の改定、憲法9条の改正、防衛装備品輸出の解禁、高市総理の台湾有事の存立危機事態発言等々、私たちの平和を脅かす危険な足音がどんどん迫っています。戦後80年、日本が歩んできた平和の道を踏み外すことは、断じて許すことは出来ません。

中道勢力の結集 新しい政治が始まる 国民の生活が最優先

生活者ファースト

「中道改革連合」を結党

高市政権に象徴される政治の右傾化は、断固阻止しなければなりません。

今こそ中道勢力が結集すべき時です。

われわれ立憲民主党と公明党は、平和と国民生活を守るため新しい党「中道改革連合」を結成しました。

どこまでも平和を追求し、国民の生活と真正面から向き合う信頼と希望に満ちた新しい政治を実現します。そして高市政権と堂々と対峙し、新しい次代を創るため本気で政権交代を目指します。

物価高に手厚い支援を

物価高が止まりません。

物価上昇（インフレ）が続いているため、実質賃金は12カ月連続のマイナスです。国民の怒りはおさまりません。

食料品の消費税を恒久的にゼロにします。

中低所得者層にとって、恩恵が大きい給付付き税額控除を実現します。

雇用の安定と賃金が物価高を上まわる経済対策を推進します。

子を産み育て働けるよう社会保障制度を見直し家計の負担を少なくします。社会保険料の負担軽減も必要です。

また、介護従事者・保育士・看護師や、生活・社会基盤を支える人たちの処遇改善を行います。

制度の見直しで年金の底上げも目指します。

● ふるさとへの責任

深刻な少子化人口減に対応するためにも、都会の一極集中からそれぞれの地域が知恵を絞り可能性を競い合う、真の地方分権の実現を目指します。

観光の促進、農林業の振興と地域経済の育成強化等、更に魅力に満ちたふるさとづくりに努めます。

生産者が安心して生産・供給できる農政のため農業者戸別所得補償制度を復活、拡充します。